

81ACTOR'S STUDIO

東京校本科 2025 年度生 生徒募集要項

<応募について> ※追加募集(若干名)日程となります。本科入所のラストチャンスです。(2025/3/3 追記)

東京校本科は年間40週のレッスンとなり、2025年度は早期受付～第3期までに4回に分けて募集します。いずれかの日程を選択して受験してください。いずれの日程で受験を頂いても内容は同一となります。指定の申込用紙には必要事項を記入の上、写真(受験者の上半身・表情がよくわかるもの)と共に81ACTOR'S STUDIO 宛へご郵送ください。申込み用紙をホームページよりダウンロードされる場合は、各ページ A4 縦サイズでの出力をお願いします。

- 必要事項記入の際は、黒のボールペンを使用してください。(消えるタイプのもの使用不可)
- 申込用紙を81ACTOR'S STUDIO までご返送の際に使用する封筒に指定はございませんが、写真を貼付の場合、写真の部分を折り曲げないでください。写真は同封でも構いません。

<入所資格について>

1. 高校卒業程度の学力を有し、入所時点の4月で26歳までの心身ともに健康な男女
未成年者は保護者の同意が必要です。
(高校卒業資格が必須というわけではありませんが、業界的に相応の学力が求められます)
2. 定められた入所オーディションに合格した方
3. 定められたカリキュラムをすべて受講できる状況・状態にある方
4. 定められた納入金を、定められた期日までに支払い可能な方

<申込期間とオーディション日>

追加募集(若干名)を実施。
本科入所のラストチャンスです！

受験会場は81ACTOR'S STUDIO:東京校稽古場です。

募集時期	募集期間(締切日必着、オーディション料入金締切日)	オーディション日
早期募集	2024年8月26日(月)～2024年9月20日(金)	2024年9月29日(日)
第1期募集	2024年9月30日(月)～2024年11月22日(金)	2024年12月1日(日)
第2期募集	2024年12月2日(月)～2025年1月10日(金)	2025年1月19日(日)
第3期募集	2025年1月20日(月)～2025年1月31日(金)	2025年2月9日(日)
最終募集	2025年2月10日(月)～2025年2月21日(金)	2025年3月2日(日)
追加募集	2025年3月3日(月)～2025年3月21日(金)	2025年3月30日(日)

- 応募者全員受験可。
- 時間等詳細は申込締切日翌日に速達郵便にて全員に通知します。
- 集団オーディション形式となり、対面での面接及び実技(当日配布する台詞原稿を実演)となります。

<入所オーディション料> 各期ともに、必ず受験希望日の締切日までにお振込みください。

¥5,500 円(消費税込)

弊社指定口座にお振込みとさせていただきます。必ず受験生のお名前でお振込みください。

【お振込み先】 三菱 UFJ 銀行 中目黒駅前支店 (株)エイティワンプロデュース(普通預金)1079248

- 一旦納入された金額については、いかなる理由があっても返還いたしません。
- 領収書は取扱い金融機関の振込受領書をもってかえさせていただきます。
- また振込手数料は受験者のご負担とさせていただきます。

<合格発表及び入所手続き>

入所オーディション日の翌日より1週間以内に合否通知を受験者全員に速達郵便にて通知いたします。
合格者は指定日までに納入金を納入する事によって入所を認めます。

<2025 年度納入金>

金額は消費税込みとなります。

入所金	200,000 円
年間授業料	640,000 円
年間損害保険料	15,000 円
合計	855,000 円

- 年間損害保険料には、稽古場に常備する救急用の医療用品代等を含みます。
- 東京校の「ことば」(演技レッスン)以外の授業用に購入して頂く教材費は別料金となります。
全てお持ちでないと仮定しての教材購入金額の総額は、約 40,000 円前後となります。
- 基本的に一括納入ですが、分割を希望される場合、信販会社(株式会社オリエントコーポレーション)のクレジットを利用しての支払いが可能です。信販会社を経由してのクレジット利用のため、利用にあたり審査が必要となります。
- 公式サイト内「よくある質問」内、分割に関する質問の回答欄に金額をシュミレーションできるバナーがあります。是非参照ください。

<その他>

- 1 年間のレッスンの後、81 プロデュース所属オーディションを受験することが可能です。合格となりました場合、81 プロデュースのジュニア(新人)所属となり、マネジメント活動がスタートとなります。
- 大学での勉強等事務局が認めた事由とのダブルスクールは可能ですが、他との両立にあたり、できるだけご要望をお伺いした上で調整をさせて頂くこととしておりますが、必ずしもご希望に沿えるわけではありません。最終的に両立をしていただくのは入所者ご自身のため、どちらも努力するという強い意志が必要です。